

It's a livedoor®

はじめに

平成ホリエモン騒動には論点が2つありました。一つは「株式会社は誰のものか」。もう一つは「マネーゲームだったのか」です。

株式会社は資本主義経済の根幹に関わる経済主体です。「株式会社は誰のものか」を考察することはすなわち、資本主義経済を知ることの意味します。そこで今夜の勉強会は、株式会社を知ること为目标にしたいと思います。

また「マネーゲームだったのか」という問いには、その裏にお金に対する嫌悪感がにじみ出ています。私が考察したいのは、今回のM&Aに経営戦略上どのような意義があったかです。そこに合理的な理由があったとすれば、マネーゲームという批判は的外れだったこととなります。

今回はlivedoorという企業を通して、株式会社を多角的に、縦横無尽に眺めてみたいと思います。

本日の Mission

- ・企業（特に株式会社）を正しく瑳解しよう
- ・頻出の経済学・経営学・ビジネス用語を整理しよう
(太字と空欄部分を暗記して帰宅すること)

- ・目次
- 第1部 ビジネスって何？
 - 第2部 カイシャってだれのモノ？
 - 第3部 マネーゲームだったのか？ (次回予定)

◇ところで、ここで問題です。

- Q.1 「ホリエモン」ことlivedoor社長を →
フルネームで書いてください
- Q.2 M&Aとは何の略ですか？ →

答えられましたか？いずれも基本問題です。大切なことは基本的な知識をおさえること。今夜の勉強会では企業の基礎を身につけてください。地味で退屈な作業かもしれませんが、そこから得られるモノは想像以上に大きく、応用範囲も広いことは私が保証します。

第1部 ビジネスって何？

国家のGDPと企業の売上高ランキング (2000年) — 企業を学ぶ意義を確認しよう！

(単位: 百万ドル)

1	アメリカ	9,882,842	27	香港	163,251	52	エジプト	98,333	78	CGNU	61,498
2	日本	4,677,099	28	デンマーク	160,780	53	アイルランド	94,388	79	J. P. モルガ ン & チェース	60,065
3	ドイツ	1,870,136	29	ポーランド	158,839	54	アクサ	92,781	80	カルワール	59,887
4	イギリス	1,413,432	30	インドネシア	153,238	55	シンガポール	92,252	81	クレディ スイス	59,315
5	フランス	1,286,252	31	ダイムラー クライスラー	150,099	56	住友商事	91,168	82	日商岩井	58,557
6	中国	1,079,954	32	ノルウェー	149,349	57	マレーシア	89,321	83	ホンダ	58,461
7	イタリア	1,068,518	33	ロイヤル ダッチシェル	149,146	58	IBM	88,396	84	バンクオブ アメリカ	57,747
8	カナダ	689,550	34	BP	148,062	59	丸 紅	85,351	85	BNPパリバ	57,611
9	ブラジル	587,553	35	ゼネラルエレ クトリック	129,853	60	コロムビア	82,849	86	日産自動車	56,077
10	メキシコ	574,512	36	三菱商事	126,579	62	日立	76,125	87	ベルー	53,882
11	スイス	555,004	37	南アフリカ	125,887	63	フィリピン	75,186	88	東 芝	53,826
12	インド	479,404	38	タイ	121,927	64	シーメンス	74,858	89	アルジェリア	53,817
13	韓国	457,219	39	トヨタ自動車	121,416	65	INGグループ	71,195	90	POVSA	53,680
14	オーストラリ ア	394,023	40	ヴェネズエラ	120,484	66	アリアンツ	71,022	91	アシクラシオ ニゼネラリ	53,333
15	オランダ	364,948	41	フィンランド	119,823	67	チ リ	70,710	92	ファイット	53,190
16	アルゼンチン	285,473	42	三井物産	118,013	68	松下電器	69,475	93	みずほ銀行	52,068
17	ロシア	251,092	43	ギリシャ	111,955	69	E. on	68,432	94	SBCコミュニ ケーションズ	51,476
18	スイス	240,323	44	シティグルー プ	111,826	70	日本生命	68,054	95	ボーイング	51,321
19	ベルギー	231,016	45	イスラエル	110,332	71	ドイツ銀行	67,133	96	テキサコ	51,130
20	スウェーデン	227,369	46	伊藤商事	109,756	72	ソニー	66,158	97	ニュージャー ランド	49,983
21	エクソン モービル	210,392	47	トータルフィ ナエルフ	105,869	73	AT & T	65,981	98	富士通	49,603
22	トルコ	199,902	48	ポルトガル	103,871	74	ヴェライゾン	64,707	99	チェコ共和国	49,510
23	ウォルマート	193,295	49	NTT	103,234	75	U. S. ポスタル サービス	64,540	100	デューク エナジー	49,318
24	オーストリア	190,957	50	エンロン	100,789	76	フィリップ モリス	63,276			
25	ゼネラル モーターズ	184,632	51	イラン	98,991	77	パキスタン	61,673			
26	フォード	180,598									

(Global Inc. 2003より)

組織別・資本金階級別法人数 (1996年)

	500万円 未満	500～ 1000万円	1000万円 ～1億円	1億円～ 10億円	10億円 以上	計
株式会社	43,223	18,592	1,005,817	26,834	5,962	1,100,428
有限会社	909,786	274,980	85,230	1,161	41	1,271,198
合名会社	6,800	834	637	19	—	8,290
合資会社	22,213	2,169	1,963	10	1	26,356
その他	5,615	5,700	17,457	670	35	29,477
計	987,637	302,275	1,111,104	28,694	6,039	2,435,749

(出所) 国税庁企画課編 [1997] 『平成8年分税務統計から見た法人企業の実態』。

■お金って何？—お金は善か悪か

お金儲けを毛嫌いする人は少なくありません。しかし、その根拠はいまいち不明確です。だから問いたい。お金儲けは悪ですか？卑しいですか？

お金の機能—3つ

- ・ _____ 手段…商品売買の効率化
→物々交換の世界は欲望の二重の一致が必要
- ・ _____ 手段…価値の尺度を提供
- ・ _____ 手段…リスクが少なく、いつでも使用可

Q. なぜ、お金はお金として流通しているのか？

お金として流通しているという _____ で成り立っている
(今日は政府・日銀が保証)

∴「お金」はそれ自体善でも悪でもない。

それでもまだ、お金絡みの話は生理的に受けつけない？
次は金融を考えてみよう

■金融とは何か？

金融とは、赤字主体と黒字主体の間の仲立ちをして、両者のニーズを調整しギャップを埋める活動、つまり貸借関係のこと。

黒字主体
(家計)

赤字主体
(企業)

直接金融—黒字主体と赤字主体との間に金融機関が仲介しないこと

間接金融—金融機関が黒字主体と赤字主体とを仲介し、金融機関自らが別の負債を発行してこれを黒字主体に供給すること

→今回は

「貨幣=M2+CD」と
定義
(説明は割愛)

→貨幣に関する深い
議論は岩井克人『貨幣論』(ちくま学芸文
庫 1998年)が詳しい

■ビジネスとは何か?

お金と同様に、ビジネスと聞くと嫌悪感を抱く人は少なくありません。その根拠はどこにあるのでしょうか。また、私のいうビジネスとあなたのビジネスはきっと定義が違います。今度はビジネスをじっくり吟味してみましょう。

○日本人にとっての交渉

→交渉を「駆け引き」とみる(マイナスイメージ)

「うっかりすると騙される。どうしよう。」(オロオロ)

○欧米人にとっての交渉

→交渉はゲームであり、ビジネスそのものである

☆駆け引きは交渉 (=ビジネス) の一部に過ぎない

■ビジネスの種類

ゼロ・サム交渉(分け前獲得交渉)

限られたパイの中で、両者の取り分を競う

プラス・サム交渉(問題解決交渉)

お互いに相手の交渉条件を理解したうえで、双方に利益になる条件を積極的に見つける努力をする

ウィン・ウィン(win・win)交渉

お互いに利益になる条件を探し出し、代替案を提示しあう過程で、双方が合意に到達する交渉

第2部 カイシャって何?

■企業とは何か?

企業とは「業を企てる」という意味であり、必ずしも営利企業を指すものではない。NPOであろうがボランティア団体であろうが、何か行動を起こそうとする主体はすべて企業である。

■いわゆる企業とは何か?

一般にいわれる企業とは、**営利社団法人**。以下、営利社団法人を企業または会社と呼ぶことにする。

営利—営業活動によって得た利益を共同企業の構成員(株式会社の場合は株主)に分配すること

社団—構成員の集合体のこと

法人—自然人(=人間)以外の権利義務の帰属主体となることができるもの(つまり、会社は会社自身の名前で営業を行うことができることを意味する)

■企業のはたらき

企業とは、ヒト、モノ、カネ、情報などの生産要素を組み合わせて何かを生み出す主体。簡単にいえば、キャッシュをぶち込んでキャッシュを回収すること。

→ぶち込んだ以上のキャッシュが回収できた「儲かった」

→ぶち込んだキャッシュを回収できなかった「損した」

■企業の分類

株式会社—有限責任社員のみ(資本金 1000 万円以上)

有限会社—有限責任社員のみ(資本金 300 万円以上)

合資会社—有限責任社員+無限責任社員

合名会社—無限責任社員のみ

有限責任—自己の出資額を限度として会社の負債に責任を負う

無限責任—会社の負債に無限の責任を負う

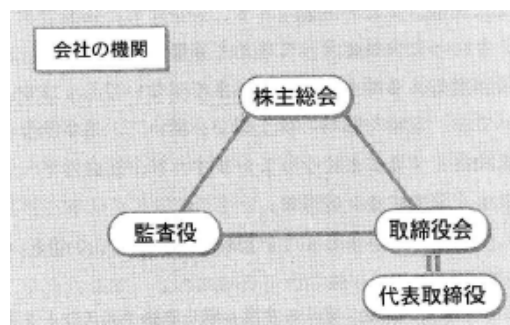
Q.NPO(=民間非営利組織)はお金儲けをしてはいけないか?

■株式会社とは何か?

○株式会社の構成員

社員(=株主) …「私の財産を誰か運用してくれないかしら?」

経営者 …「誰か私に投資してくれないかぁ・・・」



所有と経営の分離(伊藤 p.78)

株主の権利

資金調達

外部資金一株式発行

社債発行

内部資金一内部留保

キャピタルゲイン(capital gain)

⇔キャピタル・ロス(capital loss)

インカムゲイン(income gain)

投資と融資

■貸借対照表—Balance Sheet (略して B/S)

資産(Asset)

負債(Debt)

資本(Equity)

■株式会社は誰のものか?

◇株主のもの(株主主権論)

出資者の私有財産株主の私的

しかし、うまくいかないことが多い。なぜか?

経営者と株主の関係

(エージェンシー理論&情報の非対称性)

ディスクロージャー

インセンティブ給(ストックオプション)

◇従業員のもの(従業員主権論)

日本のみの特殊な考え

◇社会のもの(ステークホルダー論)

企業は公器か?

ホリエモン曰く

「株主のものである」

(例えば『100億稼ぐ仕事術』p.118)

投機家ではなくて投資家を集めるには、中長期的に発展していく会社をつくらなければなりません。短期的な利益だけを目標にして、たとえばチツソみたいに公害を出してまで荒稼ぎしても、一千億円以上の負債を負って、百年かかっても返せないみたいな、とんでもないしっぺ返しを受ける。法令を守って、きちんと仕事をする。これも当然のことです。

こんなことをわざわざ言うのも、「株主のために」というと、すぐマネーゲームだとか、短期的に儲かればいいんだろう、という話になるから。それは日本の経済的な教育が貧しいので、知識のレベルが低いからだと思いますね。

『文藝春秋』2005年5月号 p.125

■参考文献・参考資料

第1部

中北徹『はじめて学ぶ金融論』ちくま新書,2004年

佐久間賢『交渉力入門第2版』日経文庫,1997年

第2部

三戸浩・池内秀己・勝部伸夫

『企業論』有斐閣アルマ,1999年

友岡賛『株式会社とは何か』講談社現代新書,1998年

柴田和史『ビジュアル株式会社の基本第2版』

日経文庫,2003年

■ 読書案内一経営学・経済学・ビジネスに興味を持った君へ

・友岡賛『株式会社とは何か』

ふざけた文体ではあるが、株式会社の設計思想を分かりやすく解説した好著。会計という立場から見た株式会社という視点がユニーク。

・島田隆『最強の経営学講談社現代新書,2001年

経営学のもっとも面白い部分をぎゅっと濃縮。最先端の難しい経営書みたいだが、コテコテの入門書。経営学のおもしろさをうまく伝えています。

